

令和8年度「森川海人っサミット」企画・運營業務委託仕様書等に対する質問への回答

NO.	質 問	回 答
1	「森川海人っサミット」の成果指標はあるか。	「森川海人っサミット」自体の指標はないが、入場者 100 名以上を目指している。
2	例年は何名参加しているか。	例年 100 名前後参加しているが、関係者も含んでいる。
3	開催時期は「1月下旬」とあるが、候補日はあるか。	例年は参加者の事情を踏まえて共通テストの次の週に開催をしており、今年度もそのあたりに開催できれば良いと考えている。
4	佐賀県のホームページや SNS は活用できるか。	活用していただくことは可能。
5	提案者に期待している提案はどういったところであるか。	「高校生・大学生の森川海の環境保全に関する調査・研究成果発表会」と「森川海人っ感謝状贈呈式」に併せて実施する、集客が見込めるイベント案や広報の提案を期待している。

6	仕様書：3 業務内容 → (1) → イ → (オ) 実施内容の部分で、調査・研究活動発表会はどちらの学校の生徒が、どのような内容の発表を実施するかご教示いただくことは可能か。	現在、4校の大学や高校が次のとおり調査研究を行っているところである。 なお、事前説明会時にお伝えしたとおり、「森川海人っサミット」当日の発表校は5校を想定していただきたい。 ・佐賀大学：シチメンソウの保全に向けた研究 ・鹿島高等学校：有明海や周辺の河川の生物についての調査・展示 ・早稲田佐賀高等学校：海洋ゴミ問題啓発活動・海の環境保全研究活動 ・佐賀農業高等学校：白石町内のクリークにおける生物調査及び水質調査、ビオトープの作成・展示
---	---	---